２０２２年度 事業報告書

一般社団法人こども家族早期発達支援学会

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

1 事業の成果

当年度は、事務局委託を解消し事務局体制を刷新してのスタートとなった。会員管理システム「シクミネット」の導入に伴い、会員管理のデジタル化を進めた。会員様向けの特別講座、資格取得のための講座も対面に戻し、オンラインの講座と並行して開講した。有資格者限定の交流研修会は昨年度に引き続き実施。学術集会はオンラインでの開催となったが、見直し配信を導入した。年度後半の特別講座では初のハイブリッド対応で、対面と共に同時配信を実施し、見直し配信も行った。資格認定・資格更新は例年より申請者が増え、嬉しい結果となった。新型コロナ感染症に纏わる社会的な状況が少しずつ落ち着き始め、当学会においても特別講座を増やし、対面、オンライン、配信と新たな形式での講座を設定し、会員様からも好評を得ることができた１年となった。

1) 早期発達支援士及び早期発達支援コーディネーター講座の対面・オンラインによる実施
2) 早期発達支援士及び早期発達支援コーディネーターの交流会をオンラインで実施
3) 学術集会をオンライン開催　後日見直し配信
4) 特別講座を対面及び同時配信で実施

当年度は、新たに早期発達支援士・48 名と早期発達コーディネーター・6 名を認定することができた。
資格更新者は早期発達支援士・48 名、早期発達コーディネーター・4 名となった。
多くの会員様にご理解とご協力をいただき、事業を実施する事ができた 2022 年度であった。

2 事業の実施に関する事項

1)非営利活動に係る事業　　事業費の総費用[2750]千円

事業名	事業内容	日時	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
早期発達支援士と早期発達支援コーディネーター交流会	当該資格取得者間の交流と自己研鑽を目的	7/30	4 名	早期発達支援士 早期発達支援コーディネーター	32 名	85
早期発達支援士資格取得講座	当該資格の取得のための 12 講座の運営	10/1, 2, 8, 9 対面 11/5, 6, 20, 27 オンライン	4 名	会員及び一般	188 名 438 名（延べ人数）	1159
事例報告書き方講習	資格取得要件である事例報告書の書き方講習	10/8 対面 11/12 オンライン	3 名	会員及び一般	11 名 13 名 計 24 名	63
早期発達支援コーディネーター資格取得講座	当該資格の取得のための 12 講座の運営	10/2, 8, 9 対面 11/6 オンライン	4 名	早期発達支援士	120 名 39 名（延べ人数）	451

早期発達支援コーディネーターのための SV 研修会	当該資格取得者の交流と自己研鑽を目的	10/22	1 名	早期発達支援コーディネーター	3 名	20
学術集会	講師による講演と事例報告発表の運営	12/18	4 名	会員及び一般	165 名 33 名 計 198 名	631
特別講座「感覚特性と感覚運動遊び」	講師による講演	1/15	5 名	会員及び一般	30 名 22 名 計 52 名	117
特別講座「困難の克服は子ども達に何をもたらすのか」	講師による講演	2/25	4 名	会員及び一般	56 名 45 名 計 101 名	224

(2)収益事業

当年度は実施せず